

指定管理施設実態調査 調査票(1)

1 施設名等

施設名	道の駅アグリ郷栗東 (栗東農畜産物処理加工施設)	住所	栗東市出庭961番地1
		電話	077-554-7621
		ホームページ	http://www.agurinosato.com/

2 指定管理者及び市の所管課名

指定管理者名	アグリ郷栗東 株式会社	市所管課名	環境経済部 農林課
		電話番号	077-551-0124

3 施設概要

設置年月日	平成12年11月1日
設置目的	稲作を基幹とした農業の持続的な発展と水田農業活性化対策との整合性を図る中で、適地適作を基本に集落ぐるみによる集団転作等を推進し、農業生産技術の向上と転作の定着化を促進し、農業の担い手の育成・確保を図るとともに、転作作物を利用した加工品の製造・販売及び野菜の直売を行うことにより、農業後継者等の育成と雇用機会の増加を図り、地域の特性を活かした魅力ある農業の振興を図る。
施設内容	(1) 農産物の加工 (2) 農産物及び加工品の販売 (3) 農業生産技術等の各種学習会の開催 (4) 農産物の加工体験講座の開催
利用料金等	試食室兼学習室 9:30~12:00 2,000円、13:00~17:00 3,000円、9:30~17:00 4,500円
開館日・開館日時	開館日 年中無休 ただし、1月1日~4日までは休館日 開館時間 夏期(4月1日~10月31日) 9:00~17:30 冬期(11月1日~3月31日) 9:00~17:00

4 指定管理者が行う業務等

指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日
管理運営委託料	令和4年度 0円
指定管理者が行う業務	(1) 加工施設の使用の許可に関する業務 (2) 加工施設の維持管理に関する業務 (3) 上記3 施設概要 施設内容に記載する事業に関すること。 (4) その他加工施設の管理及び運営に関し市長が必要と認める業務
施設の管理体制	非常勤役員1名(社長)【正社員】事務2名【パート】レストラン7名、豆腐工房4名、もち工房7名、パン工房8名、レジ販売7名、アグリハウス3名、施設管理2名 計40名

5 施設の利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	令和4年度	29,917	34,753	28,298	28,742	33,854	31,409	33,356	31,436	34,407	22,467	25,928	30,790	365,357

利用料金制を採用している場合は記入のこと。(令和2年度から税別表記)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金収入(千円)	令和4年度	11,995	13,344	11,226	10,994	13,564	13,233	13,539	13,052	19,083	10,511	12,245	8,083	150,869

6 サービスの質の向上に向けた取り組み・利用者の反響等

令和4年度	HP、インスタグラムを活用し情報発信を行った。セールやイベントを数多く行いお客様に喜んで頂ける営業を行い、出荷者とのコミュニケーションを密に図りながら、出荷スケジュールを把握し円滑な運営を行った。 また、電子決済(ペイペイ)の導入を図り、利用者の利便性が向上した。
-------	---

7 施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取り組みに関する確認・検証

指定管理者の自己検証	新型コロナウイルス感染症の拡大が継続した年ではあったが感染症対策を徹底した上で、セール・イベント等を増やす事により利用者が増加し、売り上げ・収益共に増加した。					
市の施設所管課の確認・検証意見	令和4年度株主総会で社長の交代、引き続きコロナ禍の影響がある状況でしたが、コロナ感染症防止対策を図りながら従業員への労働環境の再整備や経費削減等による営業努力、出荷組合との連携と積極的なイベント開催により利用者数の増加に繋がり売り上げも増加となっています。 また、施設も22年が経過し、一部老朽化も見受けられますが、施設の健全な経営と効率的な管理・運営をいただいております。					
仕様等に対する実績(調査票(2)より平均値)		5	④	3	2	1

8 職員研修

(1)基本協定での位置付け

研修実施の基本協定書への明文化の有無	人権同和問題	☒ 有 ☐ 無	(基本協定書に明記)
	従業員研修	☒ 有 ☐ 無	(基本協定書に明記)

(2)人権・同和問題等研修の取り組み状況

実施年月日	対象者	参加人数	研修内容(研修会名、講師の所属・氏名、ビデオ・映画名等、社外研修の場合は実施主体)	実施区分		実施場所	所要時間
				組織内	組織外		
2月14日	従業員・役員	10	「職場におけるハラスメント防止」について	○		道の駅アグリ郷栗東	0.5時間
3月9日	従業員	2	「企業内人権・同和問題研修会」		○	なごやかセンター	1.5時間

(3)人権・同和問題等研修に関する確認・検証

指定管理者の自己検証	従業員等への周知・啓発は行っている。また、ハラスメント防止規程を定め従業員へ周知を行った。外部研修にも参加した。
市の施設所管課の確認・検証意見	施設の特性上、外部の集合研修に参加する機会は限られているが、人権・同和問題等研修実施に対する認識はしっかりと確認できており、従業員全員への周知・啓発を今後も継続的に実施されるよう指導をしていく。 今年度は、ハラスメント防止規程を新たに定めなおし、従業員の職場環境改善に努められた。

指定管理施設実態調査 調査票(2)

施設(サービス)名 道の駅アグリ郷栗東
所属名 環境経済部 農林課

指定管理仕様等各項目に対するチェックリスト							
番号	項 目	各項目の記載箇所	評 価(いずれかに○をすること)				
			5	4	3	2	1
1	施設の受付、案内	基本協定		○			
2	施設の利用の許可(取り消しを含む)	基本協定		○			
3	施設の利用料の徴収	基本協定		○			
4	施設の利用に伴う備品類の貸出し	基本協定		○			
5	施設及び設備の保守点検	基本協定		○			
6	施設の清掃、敷地内の清掃	基本協定		○			
7	備品類の管理・調達	基本協定		○			
8	保安警備	基本協定		○			
9	事業計画書及び収支予算書の作成	基本協定		○			
10	業務報告書の作成	基本協定		○			
11	事業報告書(収支決算書含む)の作成	基本協定		○			
12	施設の法定点検、施設点検報告	基本協定		○			
13	研修計画等に基づく職員研修の実施	基本協定		○			
14	施設の環境マネジメントシステムの運用における必要な記録	基本協定		○			
15	「道の駅」の運営	基本協定		○			
16							
17							
18							
19							
20							
合 計(○の数を記入すること)			0	15	0	0	0

※ 項目が足りない場合は、2枚目に記入のこと。

※ 評価が3、2、1の各項目については、改善策を調査票(3)に記入すること。

5: 基準を大きく上回ってできている。

4: できている。

3: 一部できていない。

2: 半分程度しかできていない。

1: 全くできていない。